

2015年9月11日(金) さきがけ 27面

# 秋田大・長谷川教授に最高賞

医学英語  
教育学会

## 実践的な指導評価

秋田大学院医学系研究科 器内科Ⅱが、第11回医学英語  
の長谷川仁志教授(51)に循環 教育学会(東京)の最高賞・

植村研一賞を県内で初めて  
受賞した。医学部の1年生  
が英語で外国人の模擬患者  
を問診する試験などを実施  
し、医療現場で役立つ英会話  
を指導していることが評価さ

れた。

同賞は学会創設者の名前を  
冠して2004年度につくら  
れ、学会で優れた教育内容を  
発表した者に授与される。長  
谷川教授は昨年度の発表者18  
人の中から選ばれ、7月中旬  
に岡山市で開かれた学会で表  
彰された。

長谷川教授は、県内でも外  
国人居住者が増えてきたこと  
から、患者と接する時に必要  
な英会話の指導に力を入れて  
きた。学会では、12年度から  
外国人の模擬患者と会話して  
診断する実技試験を年2回実  
施していることや、授業で外



医学英語教育学会最高賞  
を受賞した長谷川教授

国人教員と共に適切な英語表  
現やコミュニケーションを学  
んでいることを紹介。症状の  
部位や性質、経過などを正確  
に聞き取る力を早い段階に身  
に付ける必要性を説いた。

長谷川教授は「以前は医療  
現場に必要な英会話を学ぶ機  
会が少なかった。実践的な授  
業や試験は学生の意欲向上に  
もつながる。今後も臨床教育  
に力を入れたい」と話した。

(高橋さつき)